

平成 23 年度 玉翠会 理事会・代議員会

平成 23 年 6 月 11 日 (土) 高松高校

理事会 : 13:00~14:00 1階会議室

代議員会 : 14:05~15:25 5階玉翠ホール

1 開会のことば (柴田教頭) 代議員会で黙祷

2 会長あいさつ (大西会長)

東日本大震災支援金として 30 万円を寄付する。福島県の教育に活かしてもらいたい。

3 校長あいさつ (土居校長)

全日制 876 名、定時制 35 名、通信制 316 名が在籍している。全日制は 1 学級減となり、昭和 40 年代は 2,800 人を超していたが、一番少ない在籍数となった。

東日本大震災義援金を生徒、職員、PTA の 3 方面から行った。本校生も大学入試で 23 名が延期や中止など何らかの影響を受けた。進学面では医学部で大阪大学 1 名、岡山大学 8 名、香川大学 9 名など国公立に 26 名、自治医大を含み 27 名が合格した。

3 月には、県外の進学校に生徒会の生徒を見学に行かせた。また、5 月には 1・2 年生のリーダー研修を行った。生徒が自分の手で作り上げる文化祭にしたい。

県高校総体では、卓球、陸上、水泳、フェンシング、ヨットで 43 名が四国大会に出場する。野球部も夏の大会に向けて練習に励んでいる。

高松高校創立 120 周年記念事業の第 1 回実行委員会を 4 月 25 日に開き、植田實 (玉翠会副会長) を実行委員長に、副実行委員長に加藤宏一郎 (玉翠会副会長)、中山千晶 (玉翠会理事)、小早川龍司 (玉翠会理事)、間島賢治 (PTA 会長・玉翠会理事)、学校側からは清谷教頭が加わる。この機会に欠落している戦前・戦後の貴重な資料を集めたい。昭和 15 年の高松中学の名簿が寄せられた。

今後とも温かいご支援を賜りたい。

4 議題

- (1) 平成 22 年度玉翠会事業報告 (植松総務部長) p 2
- (2) 平成 22 年度玉翠会会計等収支決算報告 (植松総務部長・柴田教頭) p 3~7
- (3) 監査報告 理事会 (安達監事)、代議員会 (前田監事) p 8
- (4) 平成 23 年度玉翠会事業計画 (案) 審議 (植松総務部長) p 9
- (5) 平成 23 年度玉翠会会計等収支予算 (案) 審議 (植松総務部長・柴田教頭)

p 10~14

備品充実費：ガラスケース（県女の瓦）20万円、支援システム90万円

予備費：東日本大震災支援金30万円を含む

(6) 創立120周年記念事業について（植松総務部長） p16

祝賀会 平成25年9月7日（土）17:30～

10年史記念誌

文化祭 教室復元模型

資料整理及び資料集製本

高高新聞復刻版

会員名簿

5 事務局より

(1) 先輩講演会・玉翠グローバルアカデミーについて（柴田教頭）

11月に小田光茂（45年卒、JAXA）

7月15日濱崎一伸（63年卒、一級建築士）

(2) 玉翠会報32号の発行について（植松総務部長）

(3) 本部会費について（植松総務部長）

一口1,000円で二口以上に

（理事会にて） 井本康裕（S57）様より、高高フェイスブックの紹介（別紙）

6 閉会のあいさつ 理事会（脇副会長）、代議員会（形見副会長）

7 閉会のことば（柴田教頭）

玉翠会理事・代議員の皆様

高松高校のフェイスブックページをご紹介します。

<http://www.facebook.com/takako.kagawa>

The screenshot shows the Facebook profile of Takako Kagawa. The profile name is 香川県立高松高等学校 (Takako Kagawa High School). The cover photo shows a building. The profile picture is a stylized logo. The post by Kitano Tetsu (北角 啓) is dated March 26, 2011, and mentions the Kansai Takako Club (関西玉翠会) and a meeting with Saito Hideo (三好英彦).

3 月末に高松のファンページとして立ち上げ、既に 100 名を超える方から「いいね！」をいただきました。現在 S57 井本、S63 久枝、S63 北角の 3 名にて管理しています。

上記アドレスからご確認下さい。フェイスブック未登録の方も閲覧可能です。フェイスブック登録済の方は是非「いいね！」を押してご参加を！

全国の卒業生の方と繋がり始めています。今後、会員間の連絡手段の一つとして、あるいはイベント等の起点として利用していければと思っています。皆様のご訪問・ご参加をお待ちしています。

S57 井本康裕 (理事)

平成 23 年度

玉 翠 会 理 事 会 ・ 代 議 員 会 次 第

平成 23 年 6 月 11 日 (土) 高松高校

理事会 : 13:00 ~ 13:50 1 階会議室

代議員会 : 14:00 ~ 15:20 5 階玉翠ホール

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 校長あいさつ

4 議題

- | | |
|-------------------------------|------|
| (1) 平成 22 年度玉翠会事業報告 | 2 p |
| (2) 平成 22 年度玉翠会会計等収支決算報告 | 3 p |
| (3) 監査報告 | 8 p |
| (4) 平成 23 年度玉翠会事業計画 (案) 審議 | 9 p |
| (5) 平成 23 年度玉翠会会計等収支予算 (案) 審議 | 10 p |
| (6) 創立 120 周年事業について | 16 p |

5 事務局より

- (1) 先輩講演会・玉翠グローバルアカデミーについて
- (2) 玉翠会報の発行 (7 月) について
- (3) 本部会費納入について

6 閉会のあいさつ

7 閉会のことば

玉 翠 会 会 則

第 1 章 総 則

- 第1条 本会は香川県立高松高等学校玉翠会と称する。
- 第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。
1. 会員名簿・会誌の発行
 2. 会員の慶弔
 3. 講演会その他適当と認める事業
- 第4条 本会は本部を高松高等学校内に置き、支部は各地の会員の希望によりこれを設けることができる。
- 第5条 本会則の変更は、代議員会の決議による。

第 2 章 会 員

- 第6条 本会員を分けて、通常会員と特別会員とする。
- 第7条 通常会員は、高松中学校、高松高等女学校・旧高松高等学校・旧高松女子高等学校・高松高等学校の、卒業生及び準卒業生をもってあてる。
- 第8条 前条の学校の職員であった者及び現に職員である者を推して、本会特別会員とする。
- 第9条 本会通常会員は入会の際入会金を納め、毎年会費を納めるものとする。

第 3 章 役 員

- 第10条 本会に次の役員を置く。
- | | |
|----------|-----|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 副 会 長 | 5 名 |
| 3. 理 事 | 若干名 |
| 4. 監 事 | 3 名 |
| 5. 代 議 員 | 若干名 |
- 本会に理事会の議を経て、名誉会長・顧問を置くことができる。
- 第11条 会長及び副会長は、理事の互選による。
- 理事及び監事は、代議員会において選出する。
- 代議員は、各卒業年度より互選し、男女各々2名を選出する。
- 第12条 会長は本会を代表し、会務を総括する。
- 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、会長の任務を代行する。
- 理事は理事会を構成し、会務を処理する。
- 監事は会計を監査する。
- 代議員は、同期生の消息・宿所の調査報告を行い、代議員会を構成して議案を審議し、

これを議決する。

顧問は会議に出席し、意見を述べることが出来る。

第13条 役員の任期は2ヶ年とする。但し重任を妨げない。

第 4 章 会 議

第14条 理事会は会長が適宜招集し、次の事項を処理する。

1. 総会及び代議員会の決議事項
2. 同窓会名簿・会誌の編集発行
3. 会計事務
4. 職制その他会務執行に関する規定の作成
5. その他本会の運営に必要な事項

第15条 代議員会は、会長の招集により毎年一回開催し、次の事項を審議決定する。但し必要ある場合には、会長は臨時にこれを開くことができる。

1. 会務報告及び事業計画の承認立案
2. 予算決算の審議
3. 理事監事の選任
4. 会則の変更
5. 総会において委任せられた事項
6. その他本会の運営に必要な事項

第16条 総会は会長の招集により、開催することができる。

総会においては、次の行事を行う。

1. 会務及び会計の報告
2. 会員の親睦を図る行事
3. その他本会の運営に必要な事項の審議決定

第17条 理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の採決による。

第 5 章 会 計

第18条 本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに特別寄附金による。

第19条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月末日に終る。

第 6 章 支 部

第20条 支部の規約は各支部において適宜定めるものとする。

第21条 支部の代表者は本部の理事たる資格を有し本部支部間の連携を密にする。

付 則

この会則の改正は、平成6年6月25日から施行する。

香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金運用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校創立100周年記念行事の一環として設置された香川県立高松高等学校創立100周年記念玉翠会教育基金（以下「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる活動等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校生徒の教育的に有意義な諸活動
- (2) 本校教職員の教育的に有意義な諸活動
- (3) 本校施設・設備の充実に関する諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

(事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため創立100周年記念玉翠会教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、香川県立高松高等学校PTA会長及び香川県立高松高等学校長をもって充てる。
- 5 委員は、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校PTA及び香川県立高松高等学校教職員を代表する者それぞれ若干名をもって構成する。
- 6 基金の業務を監査するため、監事若干名を置くものとし、香川県立高松高等学校玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を総括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐する。
- 3 監事は基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

- (1) この規程の改正に関する事項
 - (2) 毎事業年度の事業計画及び予算並びに決算に関する事項
 - (3) 重要な基金の処分に関する事項
 - (4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項
- 2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校PTAに報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、平成6年6月25日から施行し、同年4月1日から適用する。

香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運用規程

(趣旨)

第1条 この規程は、香川県立高松高等学校野球部甲子園出場後援会事業の一環として設置された香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金（以下、「基金」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的及び事業)

第2条 基金は、香川県立高松高等学校（全日制、定時制及び通信制の各課程をいう。以下「本校」という。）における教育活動を広く援助することを目的とし、次に掲げる事業等に対して金銭を給付する事業を行う。

- (1) 本校部活動の振興に関する諸事業
- (2) 本校生徒・教職員の教育的に有意義な諸事業
- (3) 本校施設設備の充実に関する諸事業
- (4) その他本校の教育的諸計画の実施に関する事項

(事業年度)

第3条 基金の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

(運営委員会等)

第4条 基金の事業を適切に実施するため香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

- 2 運営委員会は、委員長、副委員長及び委員若干名で組織する。
- 3 委員長は、香川県立高松高等学校玉翠会会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、香川県立高松高等学校 PTA 会長及び香川県立高松高等学校校長をもって充てる。
- 5 委員は、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校 PTA 及び香川県立高松高等学校教職員を代表する者それぞれ若干名をもって構成する。
- 6 基金の業務を監査するため、監事若干名を置くものとし、香川県立高松高等学校玉翠会監事をもって充てる。

(委員長等の職務)

第5条 委員長は、運営委員会を代表し同委員会の事務を総括する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐する。
- 3 監事は、基金の監査をつかさどる。

(運営委員会の権能)

第6条 次に掲げる事項は、運営委員会の議を経なければならない。

- (1) この規程の改正に関する事項
 - (2) 事業計画及び予算並びに決算に関する事項
 - (3) 重要な基金の処分に関する事項
 - (4) その他基金の運用に関し重要と認められる事項
- 2 運営委員会は、毎年1回、基金の事業計画及び予算並びに決算について、香川県立高松高等学校玉翠会、香川県立高松高等学校 PTA に報告しなければならない。

(事務局)

第7条 事務局を本校に置く。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、基金の運用に関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この規程は、平成17年6月11日から施行する。

平成23年度 玉翠会役員

役員	卒業回・年	氏名
会長	昭35	大西 大介
副会長	49回	形見 重男
〃	昭19	脇 和子
〃	〃 42	槇田 實
〃	〃 58	加藤 宏一郎
〃	〃 38	常谷 忠克

役員	卒業年	氏名
顧問	昭7	岡野 美代子

東京玉翠会			卒年
会長	渡辺 修		34
副会長	三崎屋 義正		34
〃	高田 トシ子		38
〃	末包 昭彦		40
〃	小島 豊子		43
事務局	淵崎 正弘		50

高中部会

役員	卒業回	氏名
理事	45	丸山 修
〃	46	加藤 達雄
〃	48	岩部 隆
〃	49	畠山 武史
〃	50	菰渕 昭
〃	51	大竹 哲也
〃	51	三宅 洋三
〃	53	井口 裕夫
〃	54	久米 房之助

晩翠部会

役員	卒業年	氏名
理事	昭14	伊藤 卓子
〃	〃 17	高木 敬子
〃	〃 20	喜岡 美知子
〃	〃 21	谷本 文子
監事	〃 21	安達 恵美子
理事	〃 24	大久保 和子

関西玉翠会

会長	樋口 順一	34
副会長	岡 健	39
〃 兼事務局	田島 朋子	49
顧問	藤井 義弘	18
〃	島田 清隆	26

岡山玉翠会

会長	太田 武夫	32
副会長	坪金 諄子	30
〃	河野 一郎	34
事務局	多田 譲治	44
顧問	辻 孝夫	30

高高部会

役員	卒業年	氏名
理事	昭25	佐藤 嘉子
監事	〃 25	前田 道正
理事	〃 26	太田 英章
〃	〃 27	今澤 暉子
〃	〃 28	大塚 裕康
〃	〃 29	藤本 稔
〃	〃 30	前谷 亮三
〃	〃 31	白井 治
〃	〃 32	大林 義和
〃	〃 33	谷森 勉
〃	〃 34	石原 英輝
〃	〃 35	豊田 章二
〃	〃 36	徳永 孝明
〃	〃 37	小川 和彦
〃	〃 38	森田 紘一
〃	〃 39	吉岡 哲朗
〃	〃 39	村井 恵子
〃	〃 40	中山 隆司
監事	〃 41	中村 秀明
理事	〃 41	牟禮 明
〃	〃 42	明石 陽子

役員	卒業年	氏名
理事	昭43	中村谷 年威
〃	〃 44	三木 美園
〃	〃 45	中 博史
〃	〃 46	小島 英夫
〃	〃 47	間島 賢治
〃	〃 48	土居 譲治
〃	〃 49	石田 謙作
〃	〃 50	中村谷 百則
〃	〃 53	灘波 博司
〃	〃 54	中山 千晶
〃	〃 55	亀井 正好
〃	〃 56	小早川 龍司
〃	〃 57	井本 康裕
〃	〃 58	森下 聖史
〃	〃 59	稲田 耕一
〃	〃 60	下地 崇弘
〃	〃 61	楠瀬 正司
〃	〃 41	森川 輝男
〃	〃 43	野網 省平
〃	〃 44	中村 章夫
〃	平5	川東 孝俊

徳島玉翠会

会長	長尾 哲見	44
副会長	中村 芳正	42
〃	牛川 務	43
〃	香川 典子	47
〃 兼事務局	寺嶋 吉保	48
名誉会長	渡邊 謙	33
〃	太田 房雄	36
顧問	渡辺 恒明	28
〃	渡邊 恵子	34

東海玉翠会

会長	木下 栄一郎	35
副会長	大山 貞雄	25
〃	山田 久雄	29
〃	浅野 道子	30
事務局	菅野 正朗	50

平成 22 年度 玉翠会事業報告

月	日	曜	事業名	会場
5	18	火	会計監査	5階会議室
5	22	土	東海玉翠会 第4回総会	名鉄グランドホテル
5	24	月	玉翠会 会長・副会長会	校長室
6	19	土	玉翠会理事会	1階会議室
			玉翠会代議員会	玉翠ホール
			玉翠会教育基金運営委員会 甲子園教育基金運営委員会	校長室
6	29	火	玉翠会・PTA合同歓送迎会	リーガゼストホテル
7	7	水	第1回玉翠グローバルアカデミー(GGA) H2卒 朝日新聞社記者 鮫島 浩氏	玉翠ホール
7	9	金	玉翠会報第31号発行	
7	10	土	東京玉翠会総会	ホテルパシフィック東京
9	11・12	土・日	第60回文化祭	高松高校
10	9	土	関西玉翠会総会	太閤園
10	30	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
11	10	水	先輩講演会(第2回GGA) 35年卒 資生堂相談役 池田守男氏	体育館
12	30	木	平成玉翠会 in 高松	丸亀町老番街「レッツホール」
1	30	日	徳島玉翠会総会	ホテルグランドパレス徳島
2	8	火	玉翠会会長・副会長会	校長室
3	4	金	卒業式	体育館

平成22年度 玉翠会会計収支決算書

(自 平成22年4月1日～ 至 平成23年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1 玉翠会入会金	976,800	969,000		7,800	全日制在校生600円×920名 卒業生(全日319定7通28) 1,000円×319名 2,800円×35名
2 玉翠会会費	8,500,000	8,549,000	49,000		旧職員 82,000 高 中 533,000 晚 翠 871,000 高 高 7,063,000
3 雑収入	40,986	201,956	160,970		名簿販売費 160,000 利息 41,956
4 前年度繰越金	22,120,214	22,120,214		0	
合 計	31,638,000	31,840,170	209,970	7,800	

財産目録

平成23年 3月31日 現在

普通預金	百十四銀行	9,857,135円
定期預金	百十四銀行	10,000,000円
退職積立金定期預金	百十四銀行	600,656円

2 支出の部

(単位 円)

費 目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比 較 増 減		摘 要
			増	減	
1 本部運営費	6,650,000	6,024,520		625,480	
(1)玉翠会運営費	1,600,000	1,205,374		394,626	郵便振替 721,640 会議費 160,511 印刷代 24,150 郵送料等 106,660 事務用品 5,827 平成玉翠会 73,386 雑費 21,040 行政財産使用料 92,160
(2)慶弔費	550,000	520,000		30,000	香典等 377,000 転退職記念品料 143,000
(3)玉翠会報発行費	2,900,000	2,699,146		200,854	印刷代 441,000 振込用紙 885,556 送料 1,371,750 振込手数料 840
(4)職員給与	1,600,000	1,600,000		0	
2 支部運営費	1,300,000	1,187,260		112,740	
(1)支部総会お祝	400,000	400,000		0	東京. 関西. 岡山. 徳島. 東海
(2)支部総会旅費	900,000	787,260		112,740	東京. 関西. 岡山. 徳島. 東海
3 卒業生記念品料	120,000	113,400		6,600	玉翠会のしおり 54,600 卒業証書入れ丸筒 58,800
4 学校助成金	2,000,000	2,000,000		0	別紙
5 備品充実費	1,000,000	57,855		942,145	玉翠会館 冷蔵庫買換え& リサイクル費 57,855
6 教育基金へ繰入	2,400,000	2,400,000		0	別紙
7 退職積立金	200,000	200,000		0	
8 予備費	500,000	0		500,000	
9 次年度繰越金	17,468,000	19,857,135	2,389,135		
合 計	31,638,000	31,840,170	2,389,135	2,186,965	

平成22年度 玉翠会学校助成金会計決算書

(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比較増減	摘要
助成金	2,000,000	2,000,000	0	
利息	393	36	▲ 357	
前年度繰越金	144,607	144,607	0	
合計	2,145,000	2,144,643	▲ 357	

2 支出の部

(単位 円)

費目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比較増減	摘要
体育館緞帳設備保守点検				体育館緞帳設備保守点検 142,170
玉翠会館廊下 カーペット張替 ブラインド取替 エレベーター内 カーペット張替	2,100,000	2,022,254	▲ 77,746	玉翠会館廊下 カーペット張替 ブラインド取替 エレベーター内 カーペット張替 1,250,000
バレーボール支柱				バレーボール支柱 267,750
サッカーゴール				サッカーゴール 362,334
雑費	525	525	0	残高証明書発行手数料
次年度繰越金	44,475	121,864	77,389	
合計	2,145,000	2,144,643	▲ 357	

財産目録

平成23年 3月31日 現在

普通預金 百十四銀行 121,864円

創立百周年記念玉翠会教育基金

平成22年度収支決算書

(自 平成22年4月1日～ 至 平成23年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1 玉翠会会計より 繰入金	2,400,000	2,400,000		0	
2 預金利息	40,612	40,519		93	
3 雑収入	0	257,868	257,868		寄付金 8件
4 前年度繰越金	23,078,388	23,078,388		0	
合計	25,519,000	25,776,775	257,868	93	

2 支出の部

(単位 円)

費目	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	比較増減		摘要
			増	減	
1 奨学金	2,400,000	2,160,000		240,000	3年生(9名) 10,000/月 2年生(6名) " 1年生(3名) "
2 教育活動費	200,000	148,960		51,040	全国高校定時制通信制体育大会 生徒交通費・宿泊費 バドミントン大会 定時制生徒女子4名(東京)
3 雑費	525	525		0	残高証明書発行手数料
4 予備費	50,000	0		50,000	
5 次年度繰越金	22,868,475	23,467,290	598,815		
合計	25,519,000	25,776,775	598,815	341,040	

財産目録

平成23年 3月31日 現在

普通預金	百十四銀行	3,467,290円
定期預金	百十四銀行	20,000,000円

香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金 平成22年度収支決算書

(自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日)

平成23年3月31日現在

1. 収入の部

(単位 円)

費 目	平成22年度 予 算 額	平成22年度 決 算 額	比 較 増 減	摘 要
雑 収 入	15,394	15,394	0	預金利息
前年度繰越金	10,438,486	10,438,486	0	
合 計	10,453,880	10,453,880	0	

2. 支出の部

(単位 円)

費 目	平成22年度 予 算 額	平成22年度 決 算 額	比 較 増 減	摘 要
教育活動費	0	0	0	
雑 費	1,050	1,050	0	残高証明書
次年度繰越金	10,452,830	10,452,830	0	
合 計	10,453,880	10,453,880	0	

財産目録

平成23年3月31日現在


普通預金	百十四銀行	821,932円
定期預金	百十四銀行	3,000,000円
定期預金	香川銀行	3,858,326円
定期預金	みずほ銀行	2,772,572円

監 査 報 告 書


私ども監事は、「玉翠会会計」「創立百周年記念玉翠会教育基金」「玉翠会学校助成金会計」「香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金」の、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの会計について監査し、併せて決算関係書類の審理を実施した結果、適切にして正確であることを確認いたしました。

平成23年5月16日

玉翠会監事

安達 惠美 

前田 道正 

中村 秀明 

平成23年度 玉翠会事業計画（案）

月	日	曜	事業名	会場
5	16	月	会計監査	5階会議室
5	〃	〃	玉翠会 会長・副会長会	校長室
5	28	土	東海玉翠会 第5回総会	名鉄グランドホテル
6	11	土	玉翠会理事会	1階会議室
			玉翠会代議員会	玉翠ホール
			玉翠会教育基金運営委員会 甲子園教育基金運営委員会	校長室
7	12	火	玉翠会・PTA合同歓送迎会	リーガゼストホテル
7			第1回玉翠グローバルアカデミー(GGA) 講師)63年卒濱崎一伸氏(一級建築士)	玉翠ホール
7	8	金	玉翠会報第32号発行	
7	9	土	東京玉翠会総会	グランドプリンスホテル新高輪
9	10・11	土・日	第61回文化祭	高松高校
10	22	土	関西玉翠会総会	ホテル阪急インターナショナル
10	29	土	岡山玉翠会総会	アークホテル岡山
11			先輩講演会(第2回GGA) 講師)45年卒小田光茂氏(JAXA)	体育館
12	29	木	平成玉翠会 in 高松	丸亀町老番街「レッツホール」
1	29	日	徳島玉翠会総会	ホテルグランドパレス徳島
2			玉翠会会長・副会長会	校長室
3	6	火	卒業式	体育館

120周年記念事業実行委員会 3回予定

平成23年度 玉翠会会計収支予算書 (案)

(自 平成23年4月1日～ 至 平成24年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	比較増減		平成22年度 決算額	摘要
			増	減		
1 玉翠会入会金	955,000	976,800		21,800	969,000	在校生(全日制) 600円×878名 卒業生(全日制) 1,000円×277名 卒業生(定・通) 2,800円×54名
2 玉翠会会費	9,500,000	8,500,000	1,000,000		8,549,000	
3 雑収入	7,865	40,986		33,121	201,956	利息等
4 前年度繰越金	19,857,135	22,120,214		2,263,079	22,120,214	
合計	30,320,000	31,638,000	1,000,000	2,318,000	31,840,170	

2 支出の部

(単位 円)

費 目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	比 較 増 減		平成22年度 決算額	摘 要
			増	減		
1 本部運営費	7,100,000	6,650,000	650,000	200,000	6,024,520	
(1)玉翠会運営費	1,400,000	1,600,000		200,000	1,205,374	行政財産使用料等
(2)慶弔費	550,000	550,000	0		520,000	
(3)玉翠会報発行費	3,550,000	2,900,000	650,000		2,699,146	別紙参照
(4)職員給与	1,600,000	1,600,000		0	1,600,000	
2 支部運営費	1,200,000	1,300,000		100,000	1,187,260	
(1)支部総会お祝	400,000	400,000		0	400,000	
(2)支部総会旅費	800,000	900,000		100,000	787,260	
3 卒業生記念品料	120,000	120,000		0	113,400	
4 学校助成金	2,000,000	2,000,000		0	2,000,000	別紙参照
5 備品充実費	1,100,000	1,000,000	100,000	0	57,855	ガラスケース& 支援システム
6 教育基金へ繰入	1,800,000	2,400,000		600,000	2,400,000	
7 退職積立金	200,000	200,000		0	200,000	
8 120周年記念事業 準備費	500,000		500,000			
9 予備費	500,000	500,000		0	0	東日本大震災 義援金を含む
10 次年度繰越金	15,800,000	17,468,000		1,668,000	19,857,135	
合 計	30,320,000	31,638,000	1,250,000	2,568,000	31,840,170	

平成23年度 玉翠会学校助成金 会計予算書 (案)

(自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費 目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	備 考
助 成 金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
利 息	136	393	36	
前年度繰越金	121,864	144,607	144,607	
合 計	2,122,000	2,145,000	2,144,643	

2 支出の部

(単位 円)

費 目	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	平成22年度 決算額	備 考
体育館緞帳設備保守点検 玉翠会館電灯修繕(6箇所) 体育館絨毯	2,000,000	2,100,000	2,022,254	
雑 費	525	525	525	残高証明書発行 手数料
次年度繰越金	121,475	44,475	121,864	
合 計	2,122,000	2,145,000	2,144,643	

創立百周年記念玉翠会教育基金

平成23年度収支予算書(案)

(自 平成23年4月1日～ 至 平成24年3月31日)

1 収入の部

(単位 円)

費 目	23年度予算額	22年度予算額	比較増減	22年度決算額	摘 要
1 玉翠会会計より繰入金	1,800,000	2,400,000	▲ 600,000	2,400,000	
2 預金利息	5,710	40,612	▲ 34,902	40,519	
3 雑収入	0	0	0	257,868	
4 前年度繰越金	23,467,290	23,078,388	388,902	23,078,388	
合 計	25,273,000	25,519,000	▲ 246,000	25,776,775	

2 支出の部

(単位 円)

費 目	23年度予算額	22年度予算額	比較増減	22年度決算額	摘 要
1 奨学金	1,800,000	2,400,000	▲ 600,000	2,160,000	月10,000円 × 15名
2 教育活動費	200,000	200,000	0	148,960	
3 雑費	525	525	0	525	残高証明書発行手数料
4 予備費	50,000	50,000	0	0	
5 次年度繰越金	23,222,475	22,868,475	354,000	23,467,290	
合 計	25,273,000	25,519,000	▲ 246,000	25,776,775	

香川県立高松高等学校甲子園出場記念教育基金
平成23年度収支予算書(案)

(自 平成23年4月1日～至 平成24年3月31日)

1. 収入の部 (単位 円)

費 目	予 算 額	摘 要
雑 収 入	4,621	預金利息
前 年 度 繰 越 金	10,452,830	
合 計	10,457,451	

2. 支出の部 (単位 円)

費 目	予 算 額	摘 要
教 育 活 動 費	.0	
雑 費	2,310	残高証明書料金等
次 年 度 繰 越 金	10,455,141	
合 計	10,457,451	

平成23年度 玉翠会報32号発行について

1	発行予定部数	32,000部	
2	経費	(1) 会報印刷代	600,000円
		(2) 封筒・振込用紙印刷	
		会報折り手数料	700,000円
		(3) 郵送料 (@75)	2,250,000円
		(発送予定 30,000)	
			<hr/>
		計	3,550,000円

3 発行予定日 平成23年7月8日

高松高等学校創立 120 周年記念事業（案）

来年度（平成 24 年度）が創立 120 周年にあたる。

記念事業は 平成 25 年度の文化祭（9 月 7（土）8（日））を中心に行う。

- 1 祝賀会 平成 25 年 9 月 7 日（土） 17:30 ～
全日空ホテルクレメント高松
- 2 10 年史記念誌
- 3 文化祭 教室復元模型 作成・展示
- 4 資料整理及び資料集製本 5 階資料室資料の整理、収集
高中・県女・高高の貴重な資料を集めています。
ご協力をお願いします。
- 5 高高新聞復刻版
- 6 会員名簿発刊
- 7 その他 シンボルマーク等

玉翠会代議員会会場について

場所 玉翠会館ホール（5階）

エレベーターまたは教務職員室前の階段をご利用ください。

お願い

- (1) 5階じゅうたんの部分は土足禁止ですので、ご協力ください。
- (2) 会場は下図のとおりですので、前からご着席ください。
- (3) 校地内禁煙ですので、ご理解とご協力をお願いします。

会場図

